

**2022年度
「正会員に対する活動助成」活動報告書**

(ふりがな) 団体名	一般社団法人 <small>いしかわけんしゃかいふくししかい</small> 石川県 社会 福祉士会
---------------	---

■活動報告の詳細

活動名称	成年後見センターばあとなあ石川 事務局体制強化事業
活動の目的	ばあとなあ活動報告のIT化に伴い、導入作業において円滑な運用システム構築とばあとなあ石川委員への教育を目的とし、それに伴う事業環境の整備も行う。
実施した活動の内容 会議・研修会・イベント等の開催日時、場所、参加者数等の活動内容の詳細を記入 ※別添（様式自由）にて提出可	<ul style="list-style-type: none"> ・実施担当者及び事務局運営員による説明会の参加または視聴（8名） ・システム擬似操作による課題の抽出と整理 抽出された課題 29件 操作 4件 運用 11件 システム 13件 その他 1件 ・システム課題に対する検討会議（1回、8名） ・会員向け（個人会員システム）操作の手引書作成 調査及び文書化 ・県士会システム操作の手引書作成 調査及び文書化 ・事業環境整備のための機材導入 管理者用パソコン 1台 利用者用パソコン 1台 キャビネット シュレッダー
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局運営委員における報告書のIT化における課題の共有 システム導入による管理方式変更の要求 標準報告書への対応又は読み替えの要求 委員への周知体制の必要性 管理及び窓口体制の必要性 等 ・基本的手引書の作成（但し、未検証の状況） 会員向け手引 県士会向け手引

<p>活動実施を 通じての課題</p> <p>実施していく中で、見えてきた活動遂行における課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局運営委員における IT 導入の影響に対する影響度を実感・把握できず議論がなかなか盛り上がり、スケジュールが遅延する結果となった。そのため、本事業期間に予定を消化できていない。その結果、令和5年度よりシステムを運用予定であるが、開始時期が、当初の4月より7月以降にずれ込んでしまっている。 また、システム説明会の予定が当初より1ヶ月遅れたことも事業期間が短縮となったことも影響している。 ・システムに関する問い合わせが、開発会社なのか日本社会福祉士会なのか判然とない状況があったため、標準報告書と差異のある部分を吸収しきれず、その対応の今後の展望と現時点までにシステムの改修状況を把握しづらい。 ・組織的に運用及び業務変更プロジェクトを経験またはそのスキルをもった人材の確保が難しく、機動的にプロジェクトを展開できなかった。その点については、本事業においてではなく、会員において本業においても経験が少ないことも遠因として考えられる。
<p>活動の実施状況・実施結果に関する情報の公開</p> <p>あてはまるものにチェックと内容詳細を記入ください</p>	<p>※貴法人のホームページでの公表は必須となります。</p> <p>情報の公開方法（複数選択可）</p> <p>■ 広報誌・会報誌等で公開</p> <p>■ その他 (県士会ホームページで成果報告)</p>